

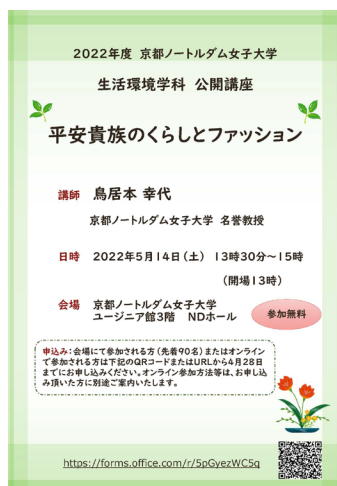
発信 No.2022-05
2022 年 4 月 26 日
京都ノートルダム女子大学

【公開講座】「平安貴族の暮らしとファッション」を開催

京都ノートルダム女子大学（学長：中村久美、所在地：京都府京都市左京区）は、2022 年 5 月 14 日（土）に公開講座（参加費無料）を開催します。

本講演は「平安貴族のくらしとファッション」と題し、5月15日に執り行われる予定だった京都三大祭りのひとつ、葵祭の巡行に合わせて開催。王朝人の繊細な美的表現であるファッションとくらしを紐解きます。

報道機関の皆様におかれましては、是非ともご取材いただきますようご案内します。取材いただける場合は、以下まで申込みください。



【公開講座】「平安貴族の暮らしとファッション」（現代人間学部生活環境学科）

【開催概要】

5月15日は平安時代から続く葵祭の日（2022年は開催中止）で、路頭の儀の行列は、まさに王朝絵巻と云えます。

平安貴族たちは、池がある大きな庭に、開放的な住居を配置した「寝殿造」と呼ばれる空間で暮らしていました。また、平安時代の食生活は「引目鉤鼻」と呼ばれる容貌を作りだしました。服装も京都の気候に配慮した生活環境の中から、平安中期以降、束帯や唐衣裳装束（十二単）など、大型化したファッションへと変化を遂げました。男性ファッションにおいては身分・職種などによる詳細な決まり事があり、儀式に際しては厳格に守られました。官位によって定められた色目は、男性のステータス・シンボルともなっていました。一方、女性は何枚ものアイテムを重ね着することで、オシャレを楽しむことができました。平安貴族のファッションの最大のポイントは色目で、似合う、似合わない、好きな色、嫌いな色は問題外で、季節に合っていることが重視されました。つまり、季節の移ろいに応じた色彩で整えることで自然と一体化し、王朝人の繊細な美的表現へと発展させていったのです。

千年ほどタイムスリップして、貴族の暮らしとファッションを探っていく、この時期の京都ならではの講座です。

- ◆日 時 : 2022 年 5 月 14 日 (土) 13:30~15:30 (会場 13:00)
- ◆場 所 : 京都ノートルダム女子大学 ユージニア館 ND ホール
※新型コロナウイルス感染症の状況によっては、中止、延期またはオンライン開催に
変更する可能性があります。
- ◆講 師 : 鳥居本 幸代氏 (京都ノートルダム女子大学 名誉教授)
- ◆参 加 費 : 無料
- ◆申し込み : 右記 URL から、お申込みください。 <https://forms.office.com/r/5pGyezWC5q>

【講師プロフィール】

神戸女子短期大学助教授・姫路短期大学助教授・姫路工業大学助教授・京都ノートルダム女子大学教授を経て、現在は京都ノートルダム女子大学名誉教授。専門は平安朝服飾文化史、雅楽、法衣、食文化。主な著書は『平安朝のファッション文化』『精進料理と日本人』『雅楽－時空を超えた遙かな調べ』『千年の都平安京のくらし』『和食に恋して－和食文化考』『京都人にも教えたい 京都百景』『京都人のたしなみ』『阿闍梨様の料理番』など。NHK『チコちゃんに叱られる』『京コトはじめ』などテレビ番組に多数出演。

以 上

京都ノートルダム女子大学は創立 60 周年を迎えます

「共生社会を創造する女性の育成」

～ 人をつなぎ、社会を紡ぐ ～



本学は、建学の精神である「徳と知」の理念と、それを体現するためのミッションコミットメント「尊ぶ」「対話する」「共感する」「行動する」により、人と人をつなぎ、多様性を認め合う社会を紡ぐ人材を育てていきます。女性ならではのしなやかさと、本学で学び得た「考える力」と「行動力」、それに他者への共感によって、これからの共生社会の担い手となる志高い女性の育成を、創立 60 周年を機に、改めて社会に誓います。

■取材に関するお問い合わせ

京都ノートルダム女子大学 広報課 長野

E-mail : kikaku-koho@ml.notredame.ac.jp

電話 : 075-706-2857 (直通) FAX : 075-706-3880